

2017年12月15日

日光・鬼怒川エリアの回遊性と利便性向上を目指して

**東武・JR相互直通特急「きぬがわ4号」「きぬがわ5号」も
新たに「東武ワールドスクウェア駅」に停車します！**

東武鉄道株式会社

東武鉄道（本社：東京都墨田区）では、2017年7月22日に東武鬼怒川線「東武ワールドスクウェア駅」を開業以来、東武・東日本旅客鉄道（以下、JR）相互直通特急については「スペースきぬがわ3号」と「スペースきぬがわ6号」が同駅に停車していましたが、2018年3月17日（土）実施のJRダイヤ改正に合わせて、新たに「きぬがわ4号」と「きぬがわ5号」も同駅に停車します。

当社では、日光・鬼怒川エリアにおけるさらなる活力創出を図るべく、これまでに浅草・東京スカイツリータウン®と同エリアを結ぶ新型特急車両「リバティ」の運転開始（2017年4月21日）、同エリアの人気テーマパークである「東武ワールドスクウェア」入口直近に新駅「東武ワールドスクウェア駅」の開業（2017年7月22日）、東武鬼怒川線における蒸気機関車SL「大樹」の復活運転開始（2017年8月10日）など、様々な施策を進めてまいりました。

今般、同駅における東武・JR相互直通特急の停車本数を増やすことで、観光地としての同エリアの回遊性を更に高め、お客さまの利便性向上を目指します。

当社では、引き続き沿線地域や各施設ならびに相互直通運転を行っている各鉄道会社と連携しながら、魅力ある観光ルート of 構築および沿線価値向上を図ってまいります。

概要は別紙のとおりです。



△東武・JR相互直通特急車両JR東日本E253系（左）と東武鉄道100系（右）

※お問い合わせは、東武鉄道お客さまセンター ☎03-5962-0102

東武・JR相互直通特急「きぬがわ4号」「きぬがわ5号」の
東武ワールドスクウェア駅への停車について

- 1 対象列車 東武・JR相互直通特急「きぬがわ4号」・「きぬがわ5号」
- 2 実施内容 東武ワールドスクウェア駅に新たに停車
(停車駅：新宿・池袋・浦和・大宮・栃木・新鹿沼・下今市・東武ワールドスクウェア・鬼怒川温泉)
- 3 実施日 2018年3月17日(土)
- 4 運転時刻

【きぬがわ4号運転時刻】

鬼怒川温泉	東武ワールドスクウェア	下今市	新鹿沼	栃木	大宮	浦和	池袋	新宿
10:41発	10:44発	11:02発	11:18発	11:33発	12:16着	12:23着	12:41着	12:47着

【きぬがわ5号運転時刻】

新宿	池袋	浦和	大宮	栃木	新鹿沼	下今市	東武ワールドスクウェア	鬼怒川温泉
13:00発	13:06発	13:23発	13:30発	14:12着	14:27着	14:45着	15:04着	15:07着

- 5 その他 上記により、当該列車を含む一部列車の運転時刻が変更になります。

以上